

第2回しもすわ男女共同参画推進委員会報告

日 時 平成19年7月11日(水)午後7時00分から
場 所 下諏訪総合文化センター 視聴覚室

1 開 会

事務局 欠席委員の報告

2 委員長あいさつ

3 会議事項

(1) 男女共同参画ビデオの視聴

「21世紀はみんなが主役 基本法のあらまし」

(2) 下諏訪町男女共同参画行動計画について 事務局説明

(1)・(2)をもとにグループ討議 司会進行 正副班長

理解できたこと 疑問に感じたこと 3グループに別れて話し合い
各グループ代表者発表

- ・偏りが無くなる時、男女共同参画と言わなくても、普通に平等になるところであろう
- ・このような話し合いを続けることが必要
- ・個人個人の自立を目指すことではないか
- ・年代の上の人は拒否反応が激しい。しかし、若い世代はスムーズに受け入れるのではないか。子供に対して家庭の中から「男女平等」を自然に教えることがよい。
- ・年寄りと暮らしていると、「男は仕事、女は家庭」「女らしく、男らしく」という意識が自然と植え付けられてしまう。年齢の上の人にも理解してもらう必要がある。
- ・意識は急には変えられない。長く時間がかかる。
- ・頭で理解できても、心が理解しない。
- ・男女共同参画が進んで、女性が自立すると離婚する人が多くなるのではないか。
- ・思いやりが大事。躰と虐待は違う。家庭の中で自立を教えることも必要。

(3) その他

報告事項

副委員長 次回委員会の連絡 9月12日(水)午後7時~8時40分の予定

第4回委員会は11月14日(水)第5回委員会は2月13日(水)の予定

事務局 ・全国会議の報告 男女共同参画社会づくり功労者表彰 樽川通子さんが内閣官房長官から表彰をいただいた。全国で数人しかいただけない荣誉ある賞である。

4 閉 会 副委員長

~午後8時35分

続けて正副委員長班長会議を開催し今後の活動について話し合いを行った